

製品名: マトリン 3 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84139**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.71mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100
分子量	Calculated MW: 95 kDa ; Observed MW: 125 kDa

抗原情報

遺伝子名	Matrin 3
別名	KIAA0723; Matr3; Matrin3; MPD2; VCPDM;;Matrin 3
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P43243
免疫原	ヒトマトリン 3 由来の合成ペプチド

背景

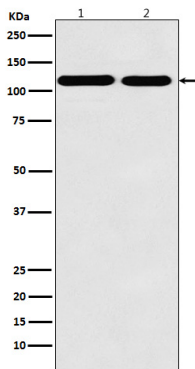
転写に関与するか、他の核マトリックスタンパク質と相互作用して内部線維顆粒ネットワークを形成する可能性がある。SFPQ-

NONO ヘテロマーと結合することで、欠陥 RNA の核内保持に関与する可能性がある。HDP-RNP 複合体を形成することで、DNA ウィルスを紹介した自然免疫応答の制御に関与する。HDP-RNP 複合体は、IRF3 のリン酸化と、それに続く cGAS-STING 経路を紹介した自然免疫応答の活性化のプラットフォームとして機能する。

研究分野

-

画像データ



(1) HEK293 細胞溶解物、(2) PC12 細胞溶解物におけるマトリン 3 発現のウエスタンプロット解析。

すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。

